

YAMANASHI
DISCOVERY
MAGAZINE

VOL.

15

2019

SUMMER

山梨

てて

teku-teku

くく

| 特集 |

山梨の夜空に輝く
花火の魅力と可能性



山梨

てて
Teku-Teku
くく

『山梨てくてく』は
歩く速さでじっくりと

山梨の魅力を紹介していきます。

山梨の花火の歴史は古く、長きにわたり

花火師たちの職人技が受け継がれてきました。

娯楽、慰霊、厄よけ：

花火はいつも人々の思いに寄り添ってきたのです。

今回は伝統を守り、常に挑戦を続ける花火師の思いと、

花火の魅力に触れながら『てくてく』。

こんな山梨があったんだ、と思える発見や感動を

見つけていただけたと思います。



VOL. 15

CONTENTS

特集 | 山梨の夜空に輝く
花火の魅力と可能性

03 山梨の花火

04 花火の今昔が物語る、
思いに寄り添う繊細な美意識。

08 花火の新しい世界。

10 誰もが身近に楽しめる玩具花火
「てくてく」伝

12 富士山の伏流水で作るかき氷は
四季折々の優しい味わい
「てくてく」食

14 花火師の心意気を胸に、
被災地から山梨へ。
「てくてく」住

16 石和温泉駅
「てくてく」甲斐の図

山梨の花火

山梨の空に咲く、絢爛豪華な大輪の花。
けんらん

一説には武田氏の時代の狼煙うわげが発祥ともいわれる
長い歴史を有する山梨の花火。
現代においてもなお、山梨の花火は、
花火師たちの研ぎ澄まされた感性により進化を続けている。



市川三郷町花火資料館にて

株式会社 齊木煙火本店 代表取締役社長 4代目

齊木 克司さん

株式会社 齊木煙火本店
市川三郷町市川大門74 / TEL. 055-272-0158

上昇高度と開いたときの直径が共に500mにもなる、
神明の花火大会で最大の2尺玉(右)



Teku-Teku
FEATURE

花火の今昔が物語る、
思いに寄り添う繊細な美意識。

時代の変遷の中で生まれた花火は、
庶民の文化として根付いていった

「山梨の花火のルーツは、武田氏の時代の狼煙のろしにあるといわれています。当時、狼煙には流派があり、武田流と呼ばれた狼煙衆によって軍用として上げられていました。ただ、狼煙は煙ですから、今のような観賞用の打ち上げ花火の起源は、日本に鉄砲が伝来し、火薬が入ってきたことにあるといえるでしょう。このように、花火の歴史は非常に古くから始まっているのです。

戦のために広まった火薬が、人々の楽しみとしての花火に用いられるようになったのは江戸時代です。花火は庶民の文化となり、有力な商人たちが花火師に作らせてその美しさを競い合っていました。『鍵屋』『玉屋』という言葉は聞いたことがある方もいると思いますが、これは当時を代表する花火師の屋号です。競い合うことで花火を作る技術が進歩し、発展していったのです。

花火は人々にとつて娯楽としてだけではなく、別の役割も果たしていました。例えば隅田川花火大会の前身である両国川開きでの花火の打ち上げは、飢饉きんや疫病による、不幸にして道端や川に捨てられた死者の慰霊と、厄よけのために始まったという説があります。また、伊勢神宮の奉納全国花火大会など、神社に花火を奉納すると



毎年8月7日に開催される神明の花火大会



いずれも市川三郷町花火資料館展示品

いう習慣もあり、現在も引き継がれています。山梨でも元日の日の出と共に神社で花火を打ち上げる風習が残っているところもあります。

※市川における花火作りの歴史も江戸時代から始まっています。江戸時代には甲州の市川、常州の水戸、三州の岡崎の花火は『日本三花火』といわれるほど有名だったようですが、商いとして成り立つようになったのは明治時代のことです。市川で花火産業が繁栄したのは、和紙の産地であったことが大きな理由です。花火には紙や竹ひごなど自然素材が使われています。手持ち花火に紙が巻かれているのはよく目にすると思いますが、打ち上げ花火にも多くの紙を使います。市川では製紙と花火という二つの地場産業が共に発展していったわけです。夜空に打ち上げる花火が普及する前には、昼花火と呼ばれるものが作られていました。これは竹筒に紙製の傘やちょうちんを入れて打ち上げ、それらが舞い落ちるのを楽しむものです。いわゆるからくり花火で、庶民の間で親しまれていたようです。

和火から洋火へ。

花火産業は大きな発展の時を迎えた

「江戸時代の花火は和火と呼ばれる橙色一色でした。当時の火薬は硝石・硫黄・木炭で作られていたので、色は単色で、材料の配合によりグラデーションを付ける程度のものでしたのです。それが明治時代になるとストロンチウムなどの金属粉が手に入るようになり、これらを原材料にすることで洋火と呼ばれる金属特有の紅、緑などの色の表現が可能となり、色彩のバリエーションは徐々に

※「市川」は市川三郷町市川大門地区(旧市川大門町)のこと。

広がっていききました。

大正時代から昭和初期にかけて、菊や牡丹ぼたんと呼ばれるような形の種類も増えていききました。昭和の中ごろになると色や形もさらに豊富になり、また一発ずつ見せるものから、何発も組み合わせで打ち上げるスターマインなど、打ち上げ手法の技術も進歩して、趣向を凝らしたものへと発展していったのです」

山梨の花火を世界の空に 「甲州花火」を広めたい

「毎年8月7日に市川で開催される神明の花火大会は、平安時代に紙すきの技を市川に伝えた甚左衛門の功績をたたえ、江戸時代に始まったといわれています。いつしか途絶えたその行事が復活したのは平成元年のこと。それから30年、神明の花火大会は回を重ねるごとに、技術革新が進んでいきました。昨今、コンピュータでプログラミングすることにより、打ち上げのタイミングを調整したり、その場の雰囲気にもより一層のエンターテインメント性が追求されています。昔から受け継がれ、培われてきた花火師たちの技と、最先端の技術の融合による表現は進化を続けています。花火師は、自分で作って打ち上げて一人前とされてきましたが、これからは作る職人、魅せる職人というように、それぞれ専門的な分野で活躍する職人が求められていくかもしれません。しかしながら一方

で、プログラミングでは表現できないアナログ的な味わいを求める動きもあります。斬新だけれど、ゆっくりと展開され、配色もそれほど多くない、どこか懐かしい、そんな心が温かくなるような花火もこれからの時代に必要だと感じています。

来年の東京オリンピック・パラリンピックでは、山梨の花火も演出に用いられる予定です。この機会に日本が誇る花火文化を世界にアピールし、いざれば山梨から『甲州花火』というブランドを確立して、世界の空に打ち上げていけたらと思っております」



市川三郷町 花火資料館

花火玉の模型や、打ち上げ筒、神明の花火大会のポスターなどが展示され、花火の構造や歴史などを学ぶことができます。

市川三郷町高田531-1 TEL.055-272-0901
開館時間:11:00~15:00 休館日:月曜日・火曜日 入館料:無料



齊木煙火本店の旧商号が明記された昭和30年代の両国川開きのパンフレット (個人蔵)



2019 山梨 夏の花火大会スケジュール

※記載内容は変更になる場合があります。

富士河口湖町 7月6日[土]

富士山・河口湖山開き花火大会

富士山の山開きを祝って開催される、山梨の夏の花火シーズンの幕開けとなる花火大会。

■場 所：河口湖畔周辺
■問い合わせ：河口湖観光協会
TEL.0555-76-83002000
発

笛吹市 7/20~8/19の水・木・土・日

石和温泉鶺鴒花火

石和温泉の夏の風物詩である花火と鶺鴒をゆったりと楽しめる。

■場 所：笛吹川河川敷(笛吹市役所前)
■問い合わせ：石和温泉旅館協同組合
TEL.055-262-3626300
発

山梨市 7月27日[土]

笛吹川県下納涼花火大会

万葉の森を背景に、鮮やかに打ち上がる迫力満点の花火を満喫できる。

■場 所：笛吹川河川敷(万力大橋付近)
■問い合わせ：山梨市花火大会実行委員会
TEL.0553-22-08063000
発

山中湖村 8月1日[木]

山中湖花火大会「報湖祭」

文豪・徳富蘇峰によって命名。大正時代から続く富士五湖祭のトップを切って開かれる花火大会。

■場 所：山中湖畔周辺
■問い合わせ：山中湖観光協会
TEL.0555-62-310014000
発

富士河口湖町 8月2日[金]

西湖竜宮祭

灯籠流しも行われ、華やかに打ち上がる花火と灯籠の光が湖面に映り、幻想的な雰囲気包まれる。

■場 所：西湖畔周辺
■問い合わせ：西湖観光協会
TEL.0555-82-3131700
発

富士河口湖町 8月3日[土]

本栖湖神湖祭

打ち上げ場所が近いので、花火の鮮やかな造形と音の迫力は満点。ステージイベントなどを同時開催。

■場 所：本栖湖畔周辺
■問い合わせ：本栖湖観光協会
TEL.0555-87-25181000
発

富士河口湖町 8月4日[日]

精進湖涼湖祭&音楽祭

精進湖の爽やかな雰囲気の中で、音楽と花火のコラボレーションを満喫できる。

■場 所：精進湖畔周辺
■問い合わせ：精進湖観光協会
TEL.0555-87-2651300
発

富士河口湖町 8月4日[日]・5日[月]

河口湖湖上祭

前夜祭と大・花火大会が開催される。富士山をバックに打ち上がる花火は忘れがたい美しさ。

■場 所：河口湖畔周辺
■問い合わせ：河口湖観光協会
TEL.0555-76-830010000
発

市川三郷町 8月7日[水]

神明の花火大会

県下最大級の花火大会。花火師たちの技の結晶である花火が人々を魅了する。

■場 所：笛吹川河川敷(三都橋付近)
■問い合わせ：市川三郷町ふるさと夏まつり実行委員会
TEL.055-272-110120000
発

忍野村 8月8日[木]

忍野八海祭り

忍野八海の守護神「八大竜王」を祭る夏祭り。クライマックスの花火は趣向が凝らされ見応えがある。

■場 所：忍野中学校
■問い合わせ：忍野八海祭り実行委員会
TEL.0555-84-77945888
発

道志村 8月14日[水]

盆踊り花火大会

山あいにある道志村の花火は、音が山に反響し、迫力があることで人気を集めている。

■場 所：道志村民グラウンド
■問い合わせ：道志村青年団
TEL.0554-52-2114500
発

南部町 8月15日[木]

南部の火祭り

投げ松明、大松明など火が主役。富士川沿いにかがり火が並び、大輪の花火が打ち上がる。

■場 所：富士川河川敷(南部橋付近)
■問い合わせ：南部町火祭り実行委員会
TEL.0556-64-31113000
発

韮崎市 8月16日[金]

武田の里にらさき花火大会

武田家ゆかりの地で打ち上がる花火は、歴史ロマンを感じる韮崎の夏の風物詩。

■場 所：釜無川河川公園
■問い合わせ：武田の里まつり実行委員会
TEL.0551-22-19917000
発

身延町 8月16日[金]

下山愛宕祭典花火大会

江戸時代から続く花火大会で、火事を防ぐ「火防將軍地蔵」の祭事として継承されている。

■場 所：身延町下山新町
■問い合わせ：身延町役場観光課
TEL.0556-62-1116500
発

笛吹市 8月21日[水]

石和温泉花火大会

花火を間近で満喫できる、笛吹市夏祭りのフィナーレを飾る花火大会。

■場 所：笛吹川河川敷(笛吹市役所前)
■問い合わせ：笛吹市観光物産連盟
TEL.055-261-282910000
発



東京都港区のお台場海浜公園で行われた東京花火大祭で、市川海老蔵さんとのコラボレーションが実現

斬新な特殊効果花火を極める

花火の 新しい世界。

長年培った技で新境地を開拓

「当社が特殊効果花火に取り組み始めたのは二十数年前からです。子どもの数も減り、花火をする場所も制限されるようになって、玩具花火の需要が減少してきたことから、当社は打ち上げ花火の中でも演出に使われる特殊効果花火に特化していく道を選択しました。もともと玩具花火を中心に製造していたので、細かな作業のノウハウがあり、それを特殊効果花火の製造に生かすことができました。

特殊効果花火は、さまざまなイベントに欠かすことができません。大きさや演出も多岐にわたり、昼夜問わず、また屋内外どちらにも対応できるパリエーションがあります。例えば結婚式やコンサート、学園祭、プロ野球のドーム球場でも打ち上げています。雪のような幻想的なイメージのものなど、一般的な花火とは違う雰囲気を出すオリジナルの演出も手掛けています。さらに夜空という舞台で花火が踊っているような『花火ミュージカル』を企画するなど、印象的な表現を追求して



打ち上げ花火の準備風景



リ्यूージュニスト・プリンセス天功さんのステージの花火演出も手掛けている

います。特殊効果花火には火薬を使用しているものと、していないものがあるので、打ち上げる場所に合わせて、十分な安全性と効果を提供できるのです」

極上のエンターテインメント 地域貢献につながる花火の力

「沖縄の琉球海炎祭では、世界的なデザイナーのコンシジョンコさんがデザインを手掛ける花火も担当させていただき、私たちにはない斬新で独創的な発想には大いに刺激を受けました。私たちが常に研究とテストを重ねながら、色彩、色の変化、動きなど細部にまでこだわり、それをさまざまな形へと発展させる努力を続けています。打ち上げもコンピューター制御するようになり、きめ細かい演出が可能となりました。昨年、歌舞伎俳優の市川海老蔵さんとコラボレーションさせていただき、お台場で歌舞伎のシーンに合わせて花火を打ち上げたときも、コンピューターを駆使して演出しました。

花火は限られた球体の容積で作らなければなりません。その中でどう表現していくかが重要ですが、それはとても難しいことです。そして、何より大切なことは安全で事故がないことです。これがあつて初めて感動を呼ぶ花火ができるのです。何十万という人が同時に同じものを見て感動できるものが花火以外にあるでしょうか。私はこのような光景を見るたびに花火に携わる者として誇りを感じ

ています。

また、一瞬で消えても、心はずっと感動が残る花火を活用した地域おこしを提案していきたいです。例えば、『SNSで当社の花火を見た国内外の人々が『おらが町市川』に興味を持って訪れてくれる。そんなふうにならうと思います。さまざまな地域や人をつなぐために花火にはそんな力があると私は思っています」



株式会社 マルゴー 代表取締役社長

齊木 智さん

株式会社 マルゴー
市川三郷町市川大門4411 / TEL.0120-46-0505



表紙の花火玉は
株式会社マルゴーが製作



誰もが身近に楽しめる玩具花火

有限会社 タチカワ 代表取締役

立川 靖さん



玩具花火は

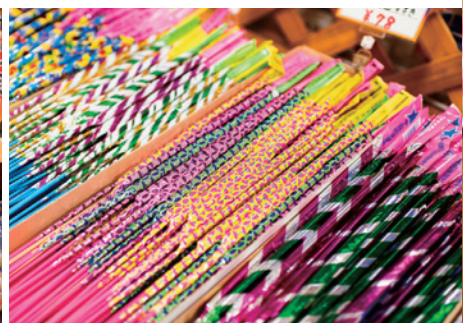
江戸の庶民に広がっていた

「玩具花火の発祥ははっきりしませんが、江戸時代には庶民の間に広がっていたようです。江戸前期の俳諧集『洛陽集』に、細い藁の先に火薬を付け、香炉に立てて遊ぶ女性の姿が詠まれています。香炉や火鉢に立てた格好が線香に似ていたため、線香花火と呼ばれるようになりました。その後、和紙をこよって火薬を包んだ形となり、江戸で流行したそうです。また、弥兵衛（初代鍵屋）が葦の筒状の部分に火薬を詰めた玩具花火を売り出した記録もあります。」

明治になるとさまざまな彩色光剤が輸入され、玩具花火にも取り入れられました。日本の伝統的な色の和火に加え、色彩豊かな洋火が生まれました。昭和にはさらに開発が進み、種類豊富な玩具花火が楽しめるようになりました」

市川と玩具花火

「市川の玩具花火産業は昭和20年代から30年代にかけて発展しました。当時は、市川大門村の世帯全体の1割に当たる約300世帯が玩具花火産業に従事していたようです。全国を行商で回ったり、主にアメリカへ輸出したりしていた時代もありました。しか



日本各地の色とりどりの花火がそろう店内



はなびかん

立川さん経営の花火販売店。子どもだけでなく、大人も感動する国産花火を中心とした玩具花火がそろう。

市川三郷町高田534 TEL.055-272-8100

営業時間：10:00～18:00

定休日：月曜日(時期により異なりますので、お問合せください)



市川の和紙で手作りされた線香花火「市川神明牡丹」

力を多くの皆さんに知ってほしいですね」

私たちが小さな積み重ねを大切にしながら、山梨の花火文化を次の世代につないでいこうと思えます。大人も感動させる力を持つ日本の玩具花火の魅力を

私たちが『火育』と呼んでいます。子どもたちに、花火を通じて火に接することでさまざまなことを学んでもらっています。

「国産花火は外国製品とは一線を画します。やはり作り手の感性が違います。花の開き方から散り方まで本当に美しいです。このように魅力ある玩具花火を体感できる機会として、玩具花火大会や花火スクールなどのイベントも開催しています。山梨が花火の聖地のような存在となり、安全な環境で思い切り楽しめる場所になっていければと思っています。火を使うことは教育的にも大切だと考えています。私たちは『火育』と呼んでいます。子どもたちに、花火を通じて火に接することでさまざまなことを学んでもらっています。」

「山梨を花火の聖地にし、多くの人を感動させたい」

し今では国産の玩具花火は作り手がいなくなりつつあります。子どもの数も減り、花火ができる環境も少なくなりましたし、海外生産の安価な花火が入ってきたことも原因です。そこで市川三郷町から玩具花火の新しい歴史をつくらうと、オリジナルの線香花火『市川神明牡丹』を考案しました。この線香花火は、町内にある歌舞伎文化公園(初代市川團十郎ゆかりの地)に咲く牡丹の花びらをイメージし、市川の和紙を使って、一本一本丁寧に作られています」



富士山の伏流水で作るかき氷は 四季折々の優しい味わい

信水堂

代表 三浦 信彦さん

東京で暮らす日々の中で、豊かな自然と心地よい環境に恵まれたふるさと富士河口湖町を懐かしく思うようになった三浦信彦さん。いつかは地元に戻って何かやりたい、やるからには地の利を生かし、地元の素晴らしい素材を使って飲食店を開きたいと考え、その思いを形にしていっていったといいます。

手作りにこだわり、
けれん味のない純粹なおいしさを追求

「富士山の周辺は、とにかく水がおいしいですから、この水を使ってかき氷を作ろうと思い、甘味処を始めることを決め、6年前に開店しました。私にとって飲食業は未知の世界でしたが、業者から水を買入れることはせず、富士山の伏流水を使って、自分で納得のいく水作りに挑みました。当店では厚さ15センチの水を作るのに、専用の製氷機で24時間じつくり時間をかけています。そうすることで密度が高く、不純物のないクリアな水ができるのです。密度が高い氷は硬く溶けにくいので、薄く削ることができ、優しい食感のふわふわしたかき氷になります。山梨はフルーツ王国ですから、旬のフルーツの味を楽しんでいただけるよう、シロップも手作りしています。フルーツ以外のシロップも自家製にこだわって、甘さがあってもすつきりとした後味になるように工夫しています」

季節ごとに異なる、
かき氷の味わいの魅力を伝えたい

「花火やかき氷は夏に楽しむイメージを持って

る方が多いと思います。しかし、河口湖では夏だけでなく、冬にも花火大会が開催され、多くの人が楽しんでいきます。かき氷も寒い冬は削った氷の状態が長くキープできるので食感の良さが際立ち、『かき氷通』のお客さまは冬のかき氷の方がおいしいとおっしゃいます。当店のかき氷は花火のような派手さはありませんが、シンプルながら一つ一つの質を追求し、完成させています。富士北麓の豊かな自然環境の中で、涼を求める夏だけでなく、凜とした空気に包まれる冬にも、四季折々の味わいをお楽しみいただけたらうれしいです」



「富士山の伏流水で作られた氷は、透明感があり、硬く溶けにくいですが。季節によって異なる食感や味が変わるのをお楽しみください」と三浦さん



河口湖の甘味とかき氷専門店
信水堂

富士河口湖町船津7673-1
TEL.0555-73-8548
営業時間：11:00～17:00
※時期により、変更になる場合があります。
定休日：月曜日



手前から「いちご練乳」「トリプルベリーヨーグルト」「クリームチーズとみるくのティラミス」



花火師の心意気を胸に、 被災地から山梨へ。

株式会社マルゴー

花火師

大杉 しのぶさん

移住先／市川三郷町

地元宮城県で花火師として活躍していた大杉しのぶさんは、平成23年の東日本大震災での被災が自分を見つめ直すきっかけになったといいます。「花火師としてさらに腕を磨き、成長していきたい」と意を決し、かねてより魅力を感じていた株式会社マルゴーに入社。真摯に花火作りに打ち込み、花火師として新たな世界を切り開いています。

「震災で私の実家も一部壊れましたが、まだ被害は少ない方でした。それでも強い揺れや、周辺の悲惨な状況を目にすると、一時は死を意識しました。震災の影響で花火を控える風潮となり、このまま花火師を続けてよいものかと悩みました。そして、今後の人生について考えるため、震災から半年が過ぎた9月にそれまでの勤め先を退社しました。その翌月、土浦全国花火競技大会を見に行った私の心に響いたのがマルゴーの花火でした。私は以前から、何度か競技大会で一緒にいることがあったマルゴーのファンでしたが、その時あらためてその創造性や技術に感動し、この会社で花火作りを学んでみたいと強く思っただけです」

大杉さんはこの素直な思いを手紙にしたため、マルゴーに送りました。そして、大杉さんの熱意が通じ、平成24年3月からマルゴーの花火師として山梨で新たなスタートを切ったのです。

— 山梨への移住相談はこちらへ — やまなし暮らし支援センター

専門相談員が常駐し、山梨への移住や就職について、ワンストップでお手伝い。移住セミナーや各種イベントも開催しています。

■山梨県合同移住セミナー（韭崎市・大月市・上野原市）

自治体職員や相談員による地域情報の提供や個別相談などを行います。

[東京開催] 6/15(土) …………… NPOふるさと回帰支援センター

東京都千代田区有楽町2-10-1

東京交通会館3F NPOふるさと回帰支援センター内

TEL.03-6273-4306 FAX.03-6273-4307

E-mail: yamanashi@furusatokaiki.net

利用時間：火～日曜日 10:00～18:00

やまなし暮らし 検索



株式会社マルゴーの花火製造工場

「実際に働き始めてみると、とてもレベルが高く、作り方の一つ一つが繊細で妥協のない仕事に驚き、私の花火師としての意識も大きく変わっていききました。入社してすぐ会社の皆さんと共に被災地の宮城県気仙沼市に赴き、ボランティアでほうとうを作ったり、花火を打ち上げたりしたのですが、そのとき、マルゴーの皆さんの温かい人柄に触れ、この会社に入って本当に良かったと感じました。それ以来、毎年、被災地で花火を打ち上げ続けていることは、私にとって有意義なこととなっています。入社して7年が経過し、今では花火の製作・演出からイベント会場での打ち上げまで、すべての過程に携わっています。毎年、神明の花火大会にはふるさとの家族が見に来てくれますし、一昨年の伊勢神宮奉納全国花火大会でも、家族が見守る中、私を中心となって作った花火で優勝することができました。本当にうれしかったです。これからも山梨で花火師として精進し、誰も見たことがない、一発で見ると人の心を魅了できるような花火を作ってみたいですね」

街道の駅からの小さな旅

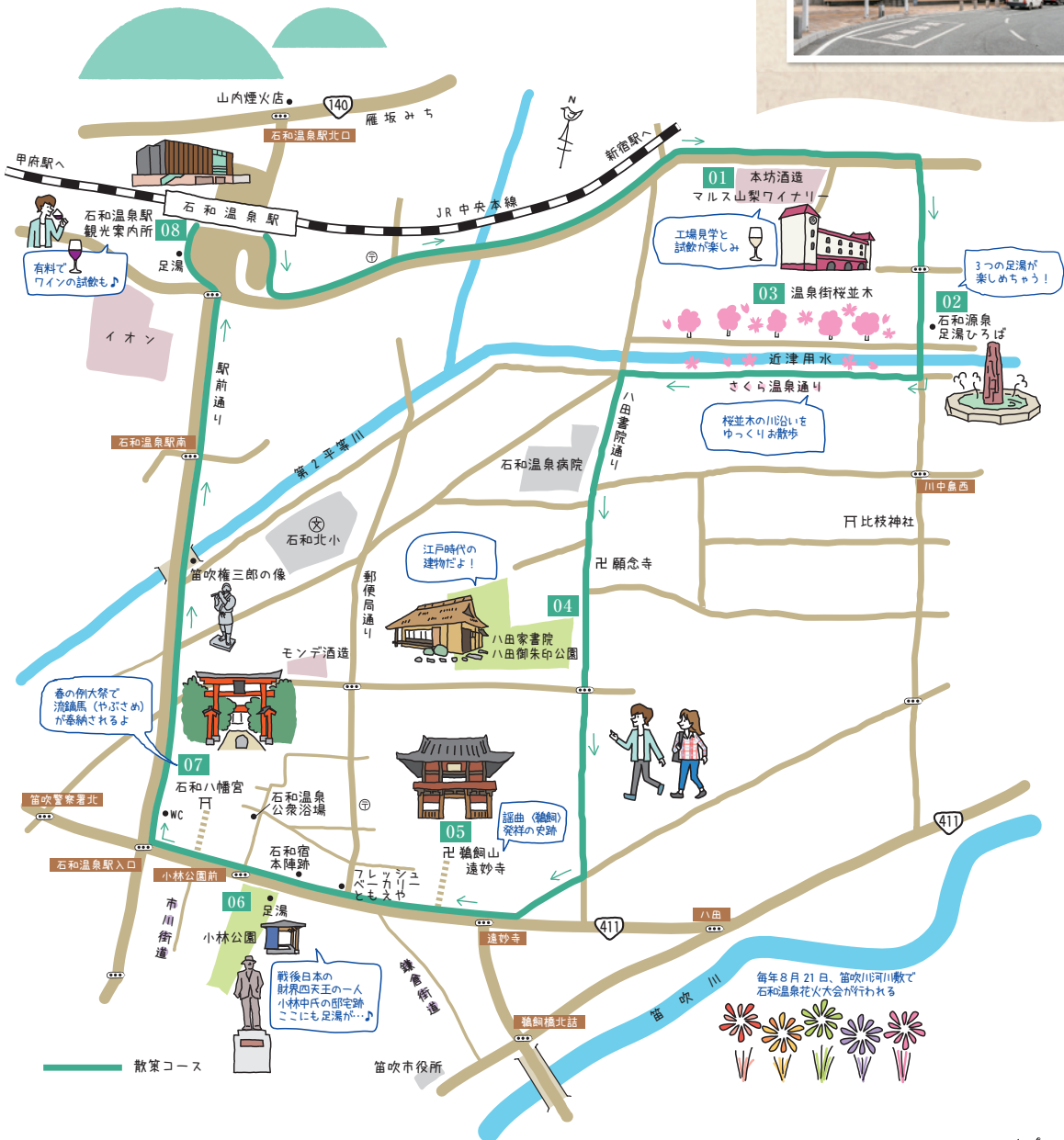
てくてくてくてくてくて

甲斐のくに

第15駅 石和温泉駅



温泉街の華やかさと、歴史が感じられる町並みが共存する
 笛吹市石和町は、祭りやイベントで、
 たくさんの花火が打ち上がることで知られています。
 歴史が息づく湯の町の風情、
 そしてワインも楽しみながら、石和温泉郷をてくてくと…。



01

マルス山梨
ワイナリー

ワインの歴史が学べる壁画がある地下貯蔵庫や、瓶詰めの様子などの工程が見学できる。樽から直接注いでワインの無料試飲ができるのもウイナリーならではの楽しみ。



02

石和源泉
足湯ひろば

3つの足湯と手湯を楽しめる、温泉街にある憩いの場。車いすのまま入れる足湯も完備されている。敷地内にはイベントを開催できるスペースもある。



03

温泉街の桜並木

近津用水沿いの桜並木は、温泉街の風情を感じながらの散歩にぴったり。開花期間はライトアップも行われる。涼やかな流れに水鳥たちが遊ぶ姿を見るのも癒やされる。



04

八田家書院

八田家は戦国時代に武田家の要職を務めた。かやぶき入り母屋造りの建築物は美しい庭園の中に静かにたたずみ、紅葉の時期は格別の風情がある。県指定文化財。



05

鵜飼山遠妙寺

石和の夏の風物詩「鵜飼」ゆかりの地。世阿弥の謡曲「鵜飼」発祥の史跡として知られる。石和唯の仁王門も貴重な建造物。



06

小林公園

日本開発銀行の初代総裁となった実業家・小林中氏の邸宅跡に整備された公園。足つばを刺激する石路みロードがある足湯でリフレッシュするのもいい。



07

石和八幡宮

景行天皇の時代に創始。武田家が宗家とする甲斐源氏より崇敬された歴史も有する。江戸時代奉納の絵馬11点は市指定文化財。例大祭では流鏝馬神事が奉納される。



08

石和温泉駅
観光案内所

石和温泉や周辺地域の宿泊や観光などの情報が得られる。案内所内にはワインサバーがあり、笛吹市内のワイナリーが造るワインの試飲が有料で楽しめる。



てくてく
歩きの
途中で...



笑顔で店頭立つパン店のお母さんに会いました。フレッシュベーカリーともえやさんには、一番人気のカレーパンなど自慢の逸品が並びます。「石和」温泉が湧いた昭和36年からお店をしています。店の前の道は花火大会のときに駅から会場に向かう人たちの通り道になり、とてもにぎわいますよ。夏には昔ながらのかき氷もお出していますから、石和の花火と一緒に楽しんでくださいね。と話してくれました。

夜空に描く一瞬のロマン

父子で追い求め続ける、いつまでも感動の余韻が心に残る花火

「花火の魅力は、桜の花のようにぱっと咲いてぱっと散る、一瞬のロマンにあると思います。私は日本独自の和火に魅力を感じ、現代風なアレンジを加えて昔より明るく、さらに美しくしようと考えました。そこで火薬の材料となる松の産地や調合にもこだわるなど研究を進めました。花火は化学的な要素が大きく、花火業者によって色、形、音も千差万別で各社の個性が出るものです。当社はアレンジをコーポレートカラーにしている、和火だけでなく洋火のアレンジも追求し、今では『山内オレンジ』と呼ばれるまでになりました(浩行さん)

「幼い頃から父親の背中を追いかけて、たくさんのお花火を見て来たので、家業を継ぐことは自然な流れでした。金属を使用する花火の色彩の研究はもちろん、安全第一とする花火業を営むための知識が必要不可欠だと感じ、大学では化学を専攻しました。さらに海外に留学し、高いレベルのコンピュータプログラミングや演出についても学びました。現在は県外の花火業者で勉強させてもらい、経験を積んでいます。いつの日か見る人たちの心に響く花火を作りたいです」(祐一さん)





毎年8月21日に笛吹川河川敷で開催される石和温泉花火大会。観客席と打ち上げ場所が近いため迫力のある花火が楽しめる



明治元年創業の山内煙火店。先祖は火術師として江戸時代の文献に名を残しており、甲府城の狼煙番の職務を担っていたという。山梨県第1号となる花火製造免許の交付を受けて以来、150年以上にわたり花火業者としてその技術と伝統を守り、同時に新たな挑戦を続けている。

株式会社 山内煙火店
代表取締役社長

山内 浩行^{さん}(右)・祐一^{さん}(左)

株式会社 山内煙火店
笛吹市石和町松本505 / TEL.055-262-2902



てくてく巡る やまなし



山梨へは中央線の特急列車でどうぞ!

主な停車駅

新宿

立川

八王子

大月

塩山

山梨市

石和温泉

甲府



特急列車のご予約は「えきねっと」で!



詳しくはホームページをご覧ください。



www.eki-net.com

- パソコン・スマホからラクラク簡単予約!
- 指定席が発売開始日のさらに1週間前から事前受付OK!
- 指定席券売機でスムーズにお受取り!

※一部の列車や一部の区間は「えきねっと」でお取扱いしていません。
 ※乗車日の1ヶ月+1週間前から指定席を事前に申し込むことができます。実際の発売手配は乗車日1ヶ月前の午前10時からとなります。
 ※満席等の理由により、座席をご用意できない場合があります。※運転日や運転時刻、停車駅などは事前にご確認ください。
 ※掲載内容は2019年5月現在の情報です。ご利用の際はホームページなどで最新情報をご確認ください。※路線図や写真はイメージです。



山梨 てくてく *Toku-Toku*
VOL.15 | 2019 SUMMER

令和元年5月1日[季刊]
第15巻夏号



やまなし森の印刷紙
この印刷紙には、
FSC®森林管理認証を
取得した山梨県有林からの
木材が使用されています。

山梨県

山梨県広聴広報課 発行 〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1
TEL. 055-223-1339 FAX. 055-223-1525 制作 山梨日日新聞社